



# 口座振替サービス 開発ガイド別冊

## 口座情報開示対応

Ver. 1.0.7 (2018年08月～)

## 目次

第 1 章	本ガイドの内容	3
1-1	本ガイドの内容	3
1-2	対象者	3
1-3	著作権、および問い合わせ先	3
1-4	改定履歴	3
第 2 章	インターフェース詳細	5
2-1	Web 型初回登録	5
2-2	帳票型初回登録	10

# 第1章 本ガイドの内容

---

## 1-1 本ガイドの内容

本ガイドでは、口座振替サービスにおいて会員の口座情報を取得するために必要な情報を提供します。

## 1-2 対象者

Veritrans3G+ 口座振替サービス利用加盟店における開発担当者

## 1-3 著作権、および問い合わせ先

[著作権] 本ドキュメントの著作権はベリトランス株式会社が保有しています。

Copyright (c) 2014–2018 VeriTrans Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先] ベリトランス株式会社 テクニカルサポート 電子メール: tech-support@veritrans.jp

## 1-4 改定履歴

- 2012/5 :Ver1.0.0 リリース
- 2012/11 :Ver1.0.1 リリース
  - ・枝番
  - 全ての説明箇所を2桁から4桁に変更
  - ・「2-1 Web 型初回登録」  
口座情報の値が0埋めもしくは空白となる場合についての説明を追加
- 2013/03 :Ver1.0.2 リリース
  - ・「1-3 著作権、および問い合わせ先」の「contact」の記載を削除
  - ・ベリトランス株式会社 テクニカルサポートのメールアドレスを変更
- 2014/10 :Ver1.0.3 リリース
  - ・「2-1 Web 型初回登録」の「0埋めと空白の違いについて」に支店コードが0埋めとなる場合を追記
- 2016/05 :Ver1.0.4 リリース
  - ・「第2章 インターフェース詳細」  
サービスに接続するためのURL(SHA-2環境と暫定環境)についての説明を追加
  - ・「2-1 Web 型初回登録」  
<Web 口座振替受付完了>  
SHA-2環境および暫定環境のURLを記載
- 2017/10 :Ver1.0.5 リリース
  - ・「2-1 Web 型初回登録」  
Web 型初回登録時の開発ガイド本体の参照先の記載を修正
- 2018/07 :Ver1.0.6 リリース
  - ・暫定環境(SSL3.0/TLS1.0有効)に関する記載を削除

## 口座振替サービス 開発ガイド

2018/08 :Ver1.0.7 リリース

・「第 2 章 インターフェース詳細」

以下の説明を追記

「※本オプションをご利用いただくには別途、開示オプションの申し込みが必要となります。

詳しくは営業担当にお問い合わせください。」

## 第2章 インターフェース詳細

口座情報の開示につきましては、以下の 2 種類をオプションとして追加可能です。

※本オプションをご利用いただくには別途、開示オプションの申し込みが必要となります。

詳しくは営業担当にお問い合わせください。

- 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号
- 口座名義人(カナ)

サービスに接続するために以下の URL をご利用ください。

アクセス URL
<a href="https://api.veritrans.co.jp/atp/">https://api.veritrans.co.jp/atp/</a>
※ この URL にアクセスするためには、TLS1.1 または TLS1.2 をサポートするクライアントが必要です。
※ TLS1.1 または TLS1.2 をサポートしていないクライアントではご利用できません。

### 2-1 Web 型初回登録

Web 型初回登録においては、開発ガイド本体(口座振替サービス\_Development\_Guide\_\*.pdf)に記載している下記のインターフェースに口座情報を追加する形で開示します。

- 2.3.2 Web 口座振替登録 ⇒ <Web 口座振替受付完了>
- 2.3.3 Web 口座振替登録結果連携 ⇒ <口座振替依頼登録状況検索結果ファイル>

<Web 口座振替受付完了>

種別	HTTP リクエスト			
URL	<a href="https://api.veritrans.co.jp/atp/resultAtWeb/">https://api.veritrans.co.jp/atp/resultAtWeb/</a>			
遷移先 URL	加盟店指定(事前指定)			
遷移メソッド	POST			
遷移パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	merchantId	半角英数	22	開発ガイド本体の説明と同様。
	userId	半角英数記号	100	開発ガイド本体の説明と同様。
	branchNumber	半角数字	4	開発ガイド本体の説明と同様。
	status	半角数字	3	開発ガイド本体の説明と同様。
	bankCode	半角数字	4	銀行コード。

口座振替サービス 開発ガイド

				未設定の場合、0000 が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
	bankBranchCode	半角数字	5	支店コード。 ゆうちょの場合は通帳記号。 未設定の場合、00000 が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
	accountClass	半角数字	1	口座種別。 1: 普通 2: 当座 ゆうちょの場合は1 固定。 ステータス=2(登録正常完了)以外の場合、0 が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
	accountNumber	半角数字	8	口座番号。 ゆうちょの場合は通帳番号。 未設定の場合、00000000 が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
	accountHolderKana	半角英数カナ	30	口座名義人(カナ)。 未設定の場合、空文字で返却される。 口座名義人(カナ)の開示オプションを利用している場合に追加される。
説明	開発ガイド本体の説明と同様。			

<口座振替依頼登録状況検索結果ファイル>

ファイル形式	CSV
ファイル名	任意

※弊社管理画面 (MAP) でダウンロードできるファイルとは異なります。

・ヘッダーレコード

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	開発ガイド本体の説明と同様。
マーチャント ID	半角英数	22	○	開発ガイド本体の説明と同様。

・データレコード

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	開発ガイド本体の説明と同様。
更新日時	半角数字	14	○	開発ガイド本体の説明と同様。
会員コード	半角数字	14	○	開発ガイド本体の説明と同様。
ユーザ ID	半角英数記号	100	○	開発ガイド本体の説明と同様。
枝番	半角数字	4	○	開発ガイド本体の説明と同様。
登録元	半角数字	1	○	開発ガイド本体の説明と同様。
ステータス	半角数字	3	○	開発ガイド本体の説明と同様。
銀行コード	半角数字	4		未設定の場合、0000 もしくは空文字が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
支店コード	半角数字	5		ゆうちょの場合は通帳記号。 未設定の場合、00000 もしくは空文字が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
口座種別	半角数字	1		1: 普通 2: 当座 ゆうちょの場合は 1 固定。 ステータス=2 (登録正常完了) 以外の場合、0 もしくは空文字が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オプションを利用している場合に追加される。
口座番号	半角数字	8		ゆうちょの場合は通帳番号。 未設定の場合、00000000 もしくは空文字が返却される <sup>※1</sup> 。 銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号の開示オ





## 口座振替サービス 開発ガイド

### ※1 0埋めと空白の違いについて

Web 口座振替登録では、銀行コード・支店コード・口座種別・口座番号が未設定だと、0埋めの値が設定されます。これはステータス=2(登録正常完了)以外の場合で、どの項目が未設定になるかは金融機関側の仕様やお客様の入力内容によって変化します。ペリトランスでは翌日のWeb 口座振替登録結果連携で結果が確定するまでは0埋めの値、確定後は空白の値へ変換しています。ただし、一部の金融機関では支店コード 000 が存在するため、ステータス=2(登録正常完了)でも支店コードが0埋めとなる場合があります。

時系列	項番	説明
Web 型初回登録実行当日	2.3.2 Web 口座振替登録	フロー(10) で0埋めとなり、加盟店 Web サイトへ連携されます。
Web 型初回登録実行翌日	2.3.3 Web 口座振替登録結果連携	フロー(1)~(3)が完了しますと、0埋めだった項目は空文字(null)に設定し直されます。 完了するまでは、同フロー(6)~(8)で「口座振替依頼登録状況検索結果ファイル」を取得された場合、0埋めの値が設定されたままの状態となります。

口座種別でステータス=2(登録正常完了)以外の場合に0が設定される理由は次の通りとなります。

一部の金融機関(2014/10 現在では楽天銀行とジャパンネットバンク)では、登録正常完了であっても口座種別に0が設定されます。これについては金融機関毎に普通か当座のどちらかであるかが決まっており、ペリトランスで読替を行った上で1or2の値を設定します。登録が正常完了していない場合、0が未設定の項目であるかどうかの判別が難しいため、口座種別については登録正常完了の場合のみ読替を行う仕様となっています。

## 2-2 帳票型初回登録

帳票型初回登録では口座情報の開示をご利用いただけません。